

# パワーフィル



令和5年12月1日  
倉敷市立郷内中学校 第2学年  
学年だより 第10号

うさぎ年もあと1か月ですね。つい先日まで「暑い!暑い!」と言っていたのに、こたつでみかんが美味しい季節になってきました。年末でなにかと忙しい時期ですが、心にゆとりをもち笑顔の多い12月にしましょう!

## チャレンジワーク 11月14日~16日の3日間、25の事業所でたいへんお世話になりました。

それぞれの事業所で2年生のために、たくさんの時間をかけて準備をしてくださり、さまざまな体験をさせていただきました。9月からそれぞれの事業所へ電話をかけたり、事前訪問をしたりして、どんな仕事をさせてもらえるのかなど、ドキドキしながら初日を迎えたことでしょう。事業所に私たちが訪問したとき、緊張感のある仕事ぶりが、とても新鮮でした。



(裏面へ)

### 【3 日間で学んだこと・知ったこと】

岡山駅で、車いすの押し方、目の不自由な人の案内を経験し、この仕事は人の命がかかっている仕事だと思った。また、車いすに乗っている人もこわいと感じながら押されていることがわかった。

児島図書館では、カウンターで本の貸出しや返却だけでなく、予約の本の処理や他の図書館へ送ったりしていて、他の図書館と協力しながら多くの仕事をこなしていることがわかった。

小学校で、児童に「すべてをしてあげる」ことは簡単だけど、子どものためにならないということを知りました。大切なことは、自立させることです。1年生の担任は、特にむずかしいと感じました。

医療従事者は、いつも患者さんのことを考えて働いていること。お医者さんたちや看護師さんの他にも、たくさんの専門の人たちで病院が成り立っていることがわかった。

ホームセンターで、賞味期限の確認や品出しだけでも疲れることがわかった。また、自分から動くことや、わからないときは、よく尋ねることが大切だとわかった。

木村石油店で、仕事のたいへんさと楽しさを学んだ。とくに、地域の人と企業のつながりの深さを感じた。目には見えないところで働く人たちが、たくさんいるということを知った。

被服会社では、外国の方もたくさんいて同じ会社で働いていることを知った。また、機械化が進んでいるが、手作業の仕事もあることがわかった。



今年度は、コロナが5類に引き下がってから、初めてのチャレンジワークでした。介護や接客の体験も従来どおりにさせていただきました。どの事業所の方も温かく、できたことはしっかりとほめて認めてくださったので、2年生のこれからの生活で、大きな自信につながっていくことと思います。これからの活躍に期待しています。

### 保護者の皆様へ

12月14日、15日の個人懇談お世話になります。第1学習室(3階)を控室にしますので、ご利用ください。神戸防災学習で学んだことをまとめた「はがき新聞」も掲示しますので、ゆっくりとご覧ください。